

# 豊島区住宅白書

2013

～ 豊島区の住まいの“今”をみつめる～

平成25年12月

豊 島 区



豊島区住宅白書は、豊島区住宅基本条例第8条の規定に基づき、作成し、公表するものです。

「豊島区住宅白書2013」は、豊島区の住宅及び住環境の実態について、的確に把握するため、これらに関する内容を取りまとめたものです。

区内に立地する住宅は、一戸建、アパート、マンションなど様々な形態があり、またその住宅の住まい手には、ファミリー、一人暮らし、友人同士のルームシェアなど様々な形態があります。

さらに、住宅の外との関係性を「住環境」といいますが、日照や通風が確保されているか、防災性や防犯性は確保されているかなど、暮らしていく上で欠かせない条件となっています。

快適な住まいを確保するための行政の取り組みが住宅施策です。住宅施策には、住宅の質や量を確保するための取り組みや、住環境をより良くするための取り組み、住生活を支えるための取り組みなどがあります。

本書は、これら「住宅」及び「住環境」に関する基礎資料や、豊島区で取り組んでいる住宅施策を取りまとめています。

## 目 次

第1章 豊島区の住まいは今	1
1 人口・世帯	2
1-1 人口の動向	2
1-2 居住世帯の状況	9
2 住宅ストックの状況	15
3 マンションの状況	25
4 住宅建設・住宅市場	28
5 住環境	30
6 地域特性	33
第2章 豊島区における住宅施策	39
1 国・東京都の動向	40
2 豊島区の住宅施策	44
3 指標に基づく評価	45
3-1 指標の達成状況	45
3-2 公共住宅等の供給目標の状況	47
4 住宅施策の概要	48
4-1 公的住宅等の供給	48
4-2 入居の支援	59
4-3 住宅に関連する助成事業	64
4-4 住環境の整備	76
4-5 その他の事業	79
第3章 資料編	81
1 統計表	82
2 用語の解説	93

注1 比率は百分率で表示し、小数点第2位を四捨五入してあります。ただし、元の数値が小数点第2位以下のものについては、小数点第2位まで示しています。

注2 割合の合計は、端数処理の関係上、必ずしも100.0%にならない場合があります。

注3 統計上、内訳と合計の数値が一致しない場合があります。